

## 《課題名》

転移性腎癌に対する薬剤治療（分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬）の臨床的検討

## 《研究対象者》

2008年1月より2020年4月までに滋賀医科大学附属病院泌尿器科において腎腫瘍に対し薬物治療

を受けられた方

## 研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医大で既に保有している臨床情報（及び生体試料）を調査する研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報等の使用について、直接に説明して同意はいただきず、このお知らせをもって公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加（試料・情報提供）を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

### （1）研究の概要について

研究課題名：転移性腎癌に対する薬剤治療（分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬）の臨床的検討

研究期間： 2017年6月23日より2021年4月

研究機関・実施責任者： 滋賀医科大学泌尿器科 吉田哲也

### （2）研究の意義、目的について

当院において転移性腎癌に対する薬物治療の臨床的検討を行い、これらの薬剤の使用状況と効果について検討、報告します。現状を把握することで今後の治療にも反映させることが出来、有用なことであると考えます。

### （3）研究の方法について

対象患者のカルテより必要な情報（患者背景、腎腫瘍の詳細、現病歴、手術結果、術後経過、血液生化学検査所見、病理学的所見、薬物治療状況、再発転移状況、予後：いずれも2020年4月30日まで）を入手し検討を行います。

### （4）個人情報の取扱いについて

研究にあたっては、個人を容易に同定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして使用します。また、研究を学会や論文などで発表する時にも、個人を特定できないようにして公表します。

### （5）研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

### （6）研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。

### （7）利用又は提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用（又は他の研究への提供を）停止することができます。停止を求められる場合には、（2021年4月30日までに）下記（9）にご連絡ください。

**(8) 問い合わせ等の連絡先**

滋賀医科大学 泌尿器科学講座 吉田哲也

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号： 077-548-2273

メールアドレス：[hquro@bellie.shiga-med.ac.jp](mailto:hquro@bellie.shiga-med.ac.jp)